



令和4年度

神谷だより

< 10月号 >

令和4年9月30日
北区立神谷小学校
校長 星野 典子

教育目標：すこやか・まなび・おもいやり

（仮称）都の北学園に向けての取組

校長 星野 典子

先日配布された「（仮称）都の北学園
学校経営検討委員会だより」にありまし
たように、（仮称）都の北学園の校章が
決まりました。この校章は、神谷中・神谷小・稲田小の現
在の校章をモチーフにし、前神谷小学校長、大塚順司先生
が制作してくださいました。今後は、この校章を様々な学
校用品等にも用いていくことになります。



（仮称）都の北学園の教育活動等については、教育目標
もほぼ決まり、学校行事や時程、生活面での約束等につい
ても検討を進めています。また、神谷中や稲田小との連携
や交流活動も今まで以上に進めています。

9月7日には、稲田小の研究授業に神谷小の先生方も
参加させてもらい、一緒に道徳について学ばせてもらい
ました。9月16日には、本校の研究授業に神谷中の先生
方が参加し、一緒に研究協議会を行いました。中学の視点
からの発言もあり、小中とも互いに学びのある研究協議
会となりました。

9月21日には、5年生が、農業体験（稲刈り）に行
ってきました。5月に植えた苗は、農家の方のお世話もあ
り、黄金色の穂をつけるまでに立派に生長していました。
稲刈りの仕方を中学生に教えてもらったり、束ねるのを
手伝ってもらったり、稲田小の子と声を掛け合い協力し
あったりと、子供たちの交流は一層深まりました。10月
15日には、「少年の主張大会」と合わせて、「農業体験報
告会」を神谷中や稲田小と協力して行います。

また、10月28日には、神谷中学校において3校合
同で、北区教育委員会サブファミリー研究指定校として
「施設一体型小中一貫校『都の北学園』開校までの取組～
三校統合までの実践記録」の中間発表会を行います。

1学期終了まで、残すところ数日となりました。子供た
ちは、認められ励まされることで自信をもち、自己肯定感
を高めます。あゆみをご覧になりながら1学期を振り返
り、お子様の努力や成長した姿を認め、励ましてあげてく
ださい。

10月の予定



日	曜	朝	行 事 予 定
1	土		都民の日
2	日		
3	月	全	安全指導
4	火	読	全校写真会
5	水	読	全校写真会予備日
6	木	音	巡回おうじ終 委員会活動
7	金	終	終業式
8	土		秋季休業日始
9	日		
10	月		スポーツの日 秋季休業日終
11	火	始	始業式
12	水	読	アスレチック・チャレンジ（6年）
13	木	体	避難訓練（川の氾濫）10:05～10:20 クラブ活動
14	金	読	水曜時程 巡回おうじ始
15	土		土曜授業・学校公開（2・3校時） 少年の主張・SF 農業体験報告会
16	日		
17	月	全	岩井事前健診（5年）
18	火	読	岩井自然体験教室（5年）始
19	水	読	
20	木	読	岩井自然体験教室（5年）終
21	金	読	セーフティ教室（1・2年）
22	土		
23	日		
24	月	全	読書週間始 誕生日給食
25	火	読	図書館お話し会 セーフティ教室（5・6年）
26	水	読	図書館お話し会
27	木	集	
28	金	読	
29	土		
30	日		
31	月	全	
11/1	火	読	開校記念日 東京都教育の日
2	水	全	安全指導
3	木		文化の日
4	金	読	読書週間終 就学時健康診断
5	土		
6	日		

水泳指導(プール納め)

9月12日(月)の全校朝会にて、プール納めを行いました。子供たちは6月から水泳の学習に積極的に取り組み、日々上達している様子でした。

1年生の児童代表の言葉では、できるようになったことや今後の目標を堂々と発表することができていて、立派でした。

今年度の水泳学習も制限の多い活動となりましたが、久しぶりの夏季水泳もあり、子供たちにとって充実した学びになったと思います。来年度、目標を新たに定めて体力を高めて欲しいです。



体育的行事委員長 金子 幹

ロングなかよし班遊び

9月13日(火)にロングなかよし班遊びを行いました。なかよし班活動とは、1年生から6年生が16の班に分かれ、6年生が中心となって活動するものです。

普段は、朝の時間を使って活動していますが、今回は給食後に教室や校庭、屋上、体育館に別れて全校児童が仲良く遊びました。

なかよし班からは、上級生が下級生を思いやり、下級生が上級生を慕う、そんな温かな交流が生まれています。次回のなかよし班遊びもどんな活動になるか楽しみです。



特別活動部 高本 千尋



SF農業体験(稲刈り)



9月21日(水)「神谷サブファミリー農業体験」で稲刈りを行いました。5月17日(火)に埼玉県との提携農家：ファーム・イン・さぎやまさんに田植えにいきました。苗はその後順調に成長し、黄金色になって立派に実っていました。今回も神谷中2年生の生徒と一緒に稲穂を刈ってきました。最初に農家の方から「次の仕事がしやすくなるように、丁寧な仕事をするのが大切です。丁寧な仕事が、次の仕事への思いやりです。」とお話をいただきました。初めての作業体験に、始めは戸惑い苦戦する様子も見られた子供たちでしたが、中学生に鎌の扱い方や稲の縛り方を教わり、コツをつかむと手際よくどんどん刈り取り、縛ることができました。子供たちが関わったのはほんの一部の作業行程ですが、農家の方々のお米作りの大変さや、お米一粒一粒の大切さを感じるきっかけとなる貴重な経験になりました。5年生は自分たちで刈り取ったお米を食べることをとても楽しみにしています。保護者の皆様、持ち物やお弁当等ご準備頂き、ありがとうございました。

5年担任 佐々木 幸人

以上の内容についての一部は、ホームページにも掲載しました。ご覧ください。